

2024. Apr.
Reboot 11



アクセスページ

暮らりネット ClariNet

— 特集 —

新院長・新看護部長から皆様へのご挨拶！
～新たに入職した医師3名もご紹介～



医療法人 徳洲会 古河総合病院

〒306-0041 茨城県古河市鴻巣1555番地 TEL 0280-47-1010(代表)
<https://www.kogahosp.jp/>





地域の皆様の最後の砦として

院長 門間英二

2024年1月1日付で、福江眞隆前院長先生より引き継いで院長を拝命いたしました門間英二と申します。改めて職責の重大さに身の引き締まる思いです。

当院は2015年7月に開院以来、地域の皆様に育ててもらい、来年はいよいよ20歳を迎えようとしています。当院の理念である「生命を安心

して預けられる病院」

「健康と生活を守る病院」

を継続して実践すべく、皆様に愛される病院、受診されて幸せに思っ頂ける病院になれるよう、職員一同絶えず努力を続けていきます。また、私たちの徳洲会グループは断らない医療を基本としております。救急車での受診ができず、路頭に迷ってしまう患者様がいらっしやるのが話題になることもありますが、**当院は最後の砦として救える命、治せる疾患を落とさないようにしていきます。**それは外来受診でも同じです。当院のスタッフみんなでそれを支えます。

当院は、急性期治療、療養病棟、回復期リハビリテーション病棟があるケ

アミックス型の病院機能を有しています。そのため、急性期治療が安定さ

れた患者様の状況に合わせた医療の提供が可能であり、患者様のニーズに応えていきたいと思えます。私たちはこれからも「いつでもどこでも誰でもが最善の医療を受けられる社会」の実現を目指すためにがんばっていきたく思います。今後とも地域の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



常に改善と向上を心掛けて

看護部長 尾越優子

2024年1月より、古河総合病院の看護部長に就任いたしました、尾越優子と申します。

私が大切にしている看護は「寄り添う看護」です。患者さまやご家族一人ひとりのニーズに合わせた看護の実践ができることを目標としています。古河総合病院は一般急性期・回復期・慢性期における病状に合わせた医療・

看護を提供しています

が、その中で看護部は

「質の高い、心に届く看護を提供する」を理念とし、患者さまに寄り添い、住み慣れた地域での生活から、治療・療養期間を経て、再び地域へ戻るまでを支援しています。また、私たちは看護専門職としての技術・知識に基づく看護の実践ができるように、スタッフ教育にも力を入れています。これからも地域の患者さまに選んでいただける病院となるよう常に質の改善と向上を心掛けながら頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしく

お願い致します。



一人ひとりに 最適な治療を

皮膚科 日向野 ゆき

4月から皮膚科常勤医として勤務させていただくことになりました。日向野ゆきと申します。

獨協医科大学を卒業後、同大学病院で2年間の臨床研修を行い、皮膚科学講座に入局いたしました。大学では主に入院下での皮膚外科手術や皮膚悪性腫瘍の化学療法などをメインとするチームに所属しておりますが、外来では手術以外の

一般皮膚診療も幅広く行ってまいりました。皮膚科は湿疹一つとっても患者様によって原因が異なったり、皮膚病変から内臓疾患発見に至ったりと非常に奥深い学問だと思っています。最近では尋常性乾癬や重症アトピー性皮膚炎、掌蹠膿疱症、慢性蕁麻疹、化膿性汗腺炎などの難治性疾患に対して生物学的製剤が多数登場してきており、難治と言われてきた疾患にも光が見えてくるようになっていきます。患者様お一人一人に最適な治療選択肢を提案できるよう、学びを止めることなく精進して行きたいと考えております。何卒よろしくお願いいたします。



いつでもお気軽に ご相談下さい

循環器内科・一般内科 坂本 幸則

2024年1月から循環器内科医として勤務させていただきます。出身地は青森市で、2003年に弘前大学を卒業しました。卒業後は青森市にある青森県立中央病院で初期研修終了後に循環器科のスタッフとして勤務しました。2011年から3年間、千葉市にある千葉中央メディカルセンターの

循環器内科に勤務し、その後、2014年から習志野市の谷津保健病院の循環器内科で10年間勤務しました。これまでの全ての勤務先で心臓カテーター検査やカテーター治療と並行して内科管理も行ってきました。久しぶりに職場を変えて、新鮮な気持ちで勤務できています。今後ともよろしくお願いいたします。



早期発見・治療を 心掛けて

消化器内科 角田 真人

消化器内科の角田と申します。自治医科大学附属病院を拠点として診療して参りましたが、この度、古河総合病院へ入職しました。

私は特に食道・胃・腸といった消化管領域の内視鏡診断および治療を専門としています。消化管領域の癌は、早期であれば内視鏡治療による根治が見込める時代であり、その僅かなサインを漏れなく拾い上げるよう、常に心掛けて検査を行っています。その他の領域においても、消化器内科医としての長年の診療経験を活かして、広く患者さんの健康に幸せに貢献出来るよう取り組んで参りますので、どうぞよろしく申し上げます。



NEW TOPIC ①

能登半島地震の被災地にてTMAT (災害医療支援チーム)*として医療支援活動を実施



2024年1月1日に発生した能登半島地震の被災地にて、1月13日から19日までの期間、当院の職員がTMAT本隊第2陣の薬剤師として派遣されました。

現地に到着するまでの道中は雪の降る中、道路の状況が悪く、通行困難な箇所も多くあった中で、チームでは主に2つの役割を担いました。一つは、簡易診療所での診療補助。バイタルの確認や問診、診療録の記載、診察時の手伝いや患者へのサポート、そして処方された薬剤の与薬や服薬指導を行いました。もう一つは、避難所内での薬剤の相談応需。特に多かった相談は、常備薬の入手方法についてでした。地震発生時、避難する際に常備薬を持ってきた方も多かったのですが、避難生活が長引く中で薬が不足する状況でした。幸いにも現地含めた連携体制によって常備薬の提供が可能となりました。活動の完了後は次のチームへの引継ぎが完了。TMATの活動は2月13日をもって終了しましたが、被災地では復興作業が続いています。当院としても、引き続き各団体と連携を図りながら、必要な支援を行ってまいりたいと思います。

*TMAT...世界の人々の生命と健康を守るため、医療・災害支援・教育などの総合的な医療支援を各国政府やNGO、地域団体と協力しながら活動しているNPO団体



NEW TOPIC ②



開始10ヶ月で合計再生数600万回以上の大反響！古河総合病院の公式TikTokが好調です！

採用広報の一環として、2023年の5月下旬に古河総合病院の公式TikTokアカウントを開設。アカウント始動後、約10か月で総再生数が600万回、フォロワー数も3,000人を超える等、大きな反響を頂いています。新人だけでなく、各部署の上長たちも出演しており、ポップな内容から真面目なお役立ち情報まで、幅広く発信しています。ご興味を持って頂けた方は、ぜひアカウントをフォロー頂けると嬉しいです♪宜しくお願い致します。

ORコードをチェック!

右のQRコードを読み取ると古河総合病院のTikTokアカウントを見ることができます。



@kogahosp
医療法人徳洲会 古河総合病院